同時発表：国土交通省、東北運輸局、北陸信越運輸局、
関東運輸局、神戸運輸監理部、四国運輸局

令和４年８月１２日

無人フォークリフトを活用した物流 DX の取組や異業種ラウンド輸送も支援

～令和4年度「モーダルシフト等推進事業費補助金」の交付決定～

令和4年度「モーダルシフト等推進事業費補助金」の応募案件について、
計画策定経費補助6件、運行経費補助12件の交付決定を行いました。

国土交通省では、物流分野における労働力不足への対応や環境負荷の低減を図るため、物流総合効率化法に基づき、トラック輸送から鉄道・海運への転換（モーダルシフト）や幹線輸送網の集約化等の取組を進めております。

同法に基づく総合効率化計画の策定やモーダルシフト等の取組を支援する補助事業の募集を行い、別紙の18 件について、事業者の認定及び交付決定を行いました。物流 DX を推進するべく、省人化・自動化に資する機器等への上乗せ支援も実施しており、当該機器の導入を計画している案件も含まれております。

今後も「総合物流施策大綱（2021 年度～2025 年度）」を踏まえつつ、労働生産性の改善やカーボンニュートラルの推進等に向けた革新的な取組を進めてまいります。

【主な採択案件】

○ 計画策定経費補助

関東から東北（過疎地域）まで陸送している鋼材・鉄鋼材加工品について、幹線輸送網の集約化によるトラック走行台数を削減するとともに、倉庫内の鋼材の運搬に無人フォークリフトを導入することで物流 DX の推進を図る取組

○ 運行経費補助

関西から関東までトラック輸送していた段ボール原紙と、関東から関西までトラック輸送していた飲料製品について、荷主・輸送事業者が連携して 31ft 鉄道コンテナを利用した異業種ラウンド輸送による往復鉄道モーダルシフトを実施し、労働力不足解消と CO2 排出量の削減を図る取組

【概　要】 採択件数の内訳

（1）計画策定経費補助（今後、物流総合効率化法に基づく計画認定を目指す案件への補助）：６件
- モーダルシフト：２件（鉄道への転換）、２件（船舶への転換）
- 幹線輸送集約化：１件（過疎地域のラストワンマイル配送及び無人フォークリフトの導入）
- そ　の　他：１件（中継輸送）

（2）運行経費補助（物流総合効率化法に基づく計画認定を受けた事業への補助）：１２件
- モーダルシフト：４件（鉄道への転換）、６件（船舶への転換）
- 幹線輸送集約化：２件（クロスドッキング方式、中継輸送及び共同輸配送）

【交付決定額】 約 3,690 万円（18 件合計）

モーダルシフト等推進事業についての概要ページもあわせてご参照ください。
（https://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/ms_subsidy.html）

運輸と観光で九州の元気を創ります

＜問い合わせ先＞
九州運輸局 交通政策部環境・物流課
担当：井上
電話：092-472-3154
FAX ：092-472-2316

九州運輸局

別紙

令和4年度　モーダルシフト等推進事業　認定案件一覧

＜計画策定経費補助　採択案件＞

	担当運輸局	協議会名	協議会構成	類型	事業概要	CO_2排出削減目標（t-CO_2/年）
1	東北	北東北幹線輸送集約化協議会	㈱梶哲商店 三喜運輸㈱ ㈱メタル便 総合トラック㈱ ㈱興和総合研究所	幹線輸送の集約化 過疎地域の ラストワンマイル配送	関東～東北（過疎地）まで鋼材・鉄鋼材加工品の幹線輸送網の集約化によるトラック台数の削減及び倉庫内の鋼材の運搬に無人フォークリフトを導入する総合効率化計画の策定	83.8
2	東北	SC 絆リレー便輸送推進協議会	㈱朝日通商 村上運輸倉庫㈱ 大川陸運㈱ 白金運輸㈱ 白金ロジスティクス㈱	中継輸送	東北⇔中部間でワンマン輸送していた紙製品、半導体、飲料等の中継輸送に係る総合効率化計画の策定および実証実験の実施	39.0
3	関東	スイッチボディ物流効率化計画策定協議会	横浜丸中ホールディングス㈱ 北九州青果㈱ オリックス自動車㈱ 横浜丸中青果㈱ 関光汽船㈱ トランコム㈱	船舶モーダルシフト	九州⇒関東向けに各々陸送していた青果物を、新しく開発した温度管理可能な40ftウィングコンテナ(スイッチボディ)にストックポイントで集約/混載しフェリーを利用する、船舶モーダルシフトの総合効率化計画策定及び実証実験の実施	57.6
4	関東	医薬品モーダルシフト推進協議会	㈱メディセオ 日本貨物鉄道㈱ 日本フレートライナー㈱ 日本石油輸送㈱	鉄道モーダルシフト	関東⇔関西間及び、中部⇒中国向け医薬品の固定治具を活用した荷姿の標準化を伴う鉄道モーダルシフトの総合効率化計画の策定及び実証実験の実施	145.2
5	関東	郵便局販売ドリンク輸送協議会	㈱郵便局物販サービス 鴻池運輸㈱ 物流事業者	鉄道モーダルシフト	九州⇒関東・関西向け飲料の鉄道モーダルシフトの総合効率化計画の策定及び実証実験の実施	102.5
6	九州	黒崎地区総合効率化計画策定協議会	㈱ニッコン北九 オーシャントランス㈱	船舶モーダルシフト	九州⇒東京向け機械の船舶モーダルシフトの総合効率化計画の策定及び実証実験の実施	102.8

＜運行経費補助　採択案件＞

	担当運輸局	協議会名	協議会構成	類型	事業概要	CO_2排出削減目標（t-CO_2/年）
1	北信越	北越コーポレーション製品＆原材料ラウンド輸送協議会	北越コーポレーション㈱ 北越物流㈱ 日本貨物鉄道㈱ センコー㈱	鉄道モーダルシフト	中部⇒北陸向けの古紙の鉄道モーダルシフト（新規） ※片道	189.3
2	関東	中国地区モーダルシフト推進協議会	㈱ホンダアクセス ㈱ホンダ部品中国 ㈱ホンダロジスティクス 日本通運㈱	鉄道モーダルシフト	関東⇒中国向け自動車用品の鉄道モーダルシフト（復路は容器返送）	98.5
3	関東	ラルズ・CGCグループ・フレスタ・原信モーダルシフト推進協議会	㈱ラルズ ㈱シジシージャパン ㈱フレスタ 原信ナルスオペレーションサービス㈱ 日本貨物鉄道㈱ 全国通運㈱	鉄道モーダルシフト	九州・東北・関東⇒北海道・北陸・中国向けに陸送していた青果物の鉄道モーダルシフト ※片道	55.0
4	関東	柳川合同協議会	㈱柳川合同 ㈱柳川合同トランスポート ㈱関東柳川合同運送 博多港運㈱ パラマウントベッド㈱	船舶モーダルシフト	関東⇒九州向け家具の船舶モーダルシフト ※片道	731.7
5	関東	長距離幹線輸送モーダルシフト推進協議会	日立物流コラボネクスト㈱ ㈱バンテック ㈱日立物流	船舶モーダルシフト	関東⇒九州向け化粧品の船舶モーダルシフト ※片道	297.1
6	関東	中央鋼材・丸吉ロジ物流効率化推進協議会	中央鋼材㈱ 丸吉ロジ㈱ ㈱興和総合研究所	幹線輸送集約化	関東⇔東北間の鋼材・鉄鋼材加工品のクロスドッキング方式を活用した幹線輸送網の集約化によるトラック台数の削減 ※往復	178.4
7	中部	大王製紙・サントリー 物流効率化協議会	大王製紙㈱ ダイオーロジスティクス㈱ サントリーロジスティクス㈱ サントリーホールディングス㈱	幹線輸送集約化	関東⇔関西間の紙・家庭用製品、飲料の中継輸送を含む幹線輸送網の集約化によりトラック台数の削減 ※往復	114.9
8	神戸	大王製紙・サントリーモーダルシフト 協議会	大王製紙㈱ ダイオーロジスティクス㈱ サントリーロジスティクス㈱ サントリーホールディングス㈱	鉄道モーダルシフト	関西⇒関東への紙製品と関東⇒関西への飲料製品の異業種ラウンド輸送による鉄道モーダルシフト ※往復	100.8
9	四国	三島工場モーダルシフト推進協議会	大王製紙㈱ ダイオーロジスティクス㈱ 大王海運㈱	船舶モーダルシフト	四国⇒九州向け紙製品の船舶モーダルシフト ※片道	189.2
10	四国	川之江工場モーダルシフト推進協議会	大王製紙㈱ ダイオーロジスティクス㈱ 大王海運㈱	船舶モーダルシフト	四国⇒中部向け家庭紙用資材の船舶モーダルシフト ※片道	20.1
11	九州	ランテックモーダルシフト推進協議会	㈱ランテック 輸送事業者 輸送事業者	船舶モーダルシフト	九州⇔関東の冷蔵冷凍食品の船舶モーダルシフト ※往復	523.0
12	九州	福岡発建設機械輸送モーダルシフト推進協議会	ヤンマー建機㈱ 三井倉庫㈱ 近海郵船㈱	船舶モーダルシフト	九州⇒北陸向け建設機械の船舶モーダルシフト ※片道	56.8

以上

モーダルシフト等推進事業

国土交通省

令和4年度予算額：43百万円

物流分野の労働力不足に対応するとともに、温室効果ガスの排出量を削減しカーボンニュートラルを推進するため、物流総合効率化法の枠組みの下、トラック輸送から、よりCO2排出量の少ない大量輸送機関である鉄道・船舶輸送への転換（モーダルシフト）等を荷主・物流事業者を中心とする多様・広範な関係者の連携のもとに推進する（**グリーン物流の推進**）。また、省人化・自動化の取組を進めることで、**物流DX**を推進し、さらに物流効率化を加速させることとする。

モーダルシフト等の物流効率化を図る取組において、「協議会の開催等、物流総合効率化法に基づく総合効率化計画の策定のための調査事業に要する経費」や「認定を受けた総合効率化計画に基づき実施するモーダルシフト及び幹線輸送の集約化の初年度の運行経費」に対して支援を行う。

また、省人化・自動化に資する機器の導入等に対し継続して支援を行うとともに、新たに**過疎地域における共同配送・貨客混載の取組についても運行経費補助の対象**とする。

支援対象となる取り組み		計画策定経費補助	運行経費補助
大量輸送機関への転換	モーダルシフト	補助率：定額 上限200万円 ※1	補助率：1/2以内 上限500万円 ※2
トラック輸送の効率化	幹線輸送の集約化		
	共同配送		**新たに補助対象化（過疎地域のみ）**
	貨客混載		
	その他のCO_2排出量の削減に資する取り組み		対象外

省人化・自動化への転換・促進を支援

上記※1、※2の経費補助に該当する取組のうち、**省人化・自動化**に資する機器の導入等を計画したり、実際に当該機器を用いて運行する場合には、**補助額上限の引き上げ等**を行う。

計画策定経費補助

省人化・自動化に資する機器の導入等を計画した場合

- 省人化・自動化機器導入 上限300万円（補助率：1/2以内）
- 計画策定経費補助 上限200万円（補助率：定額）

上限総額500万円

運行経費補助

省人化・自動化に資する機器を用いて運行した場合

- 省人化・自動化機器導入 上限500万円（補助率：2/3以内）
- 運行経費補助 上限500万円（補助率：1/2以内）

上限総額1,000万円

省人化・自動化機器の導入例

- 荷物の保管場所から荷さばき場までの無人搬送車での移動
- ピッキングロボットや無人フォークリフトを使用したパレット、コンテナ等への荷物の積み付け

無人搬送車

ピッキングロボット

無人フォークリフト

過疎地域のラストワンマイル配送の効率化の取組の促進

物流分野における担い手不足が深刻化する中、過疎地域における物流機能の維持はユニバーサルサービスの観点から非常に重要な課題である。

このため、**過疎地域において実施される共同配送や貨客混載といった物流効率化の取組についても、運行経費補助の対象**とすることで、過疎地域における物流効率化の取組を促進する。

【過疎地域における共同配送や貨客混載の取組例】

・路線バスや鉄道等を活用した貨客混載

・複数の宅配事業者の荷物を拠点で集約し、共同配送

～ 取り組み実施に向けた主な流れ ～

1　協議会の立ち上げ
・物流事業者、荷主等の関係者による物流効率化に向けた意思共有

2　協議会の開催　**計画策定経費補助**
・関係者の参集、輸送条件に係る情報やモーダルシフト等の実現に向けた課題の共有及び調整、CO_2排出量削減効果の試算　等

3　総合効率化計画の策定
・協議会の検討結果に基づく総合効率化計画の策定

4　計画の認定・実施準備

5　運行開始　**運行経費補助**

【事業概要】 機械製品輸送のモーダルシフトに向けた計画策定

国土交通省

協議会名

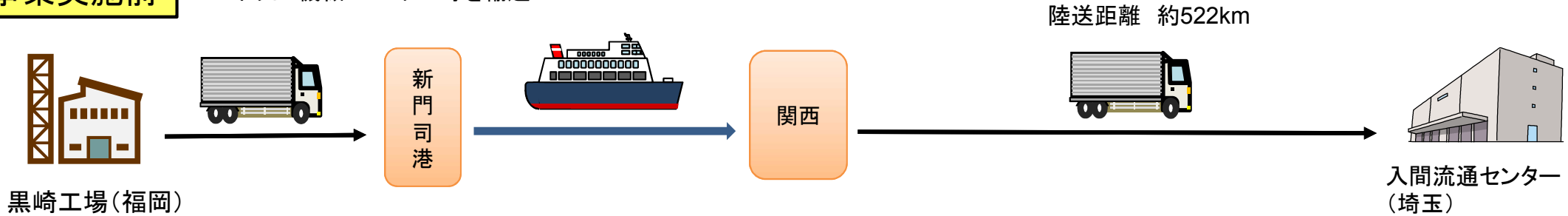
黒崎地区総合効率化計画策定協議会

事業内容

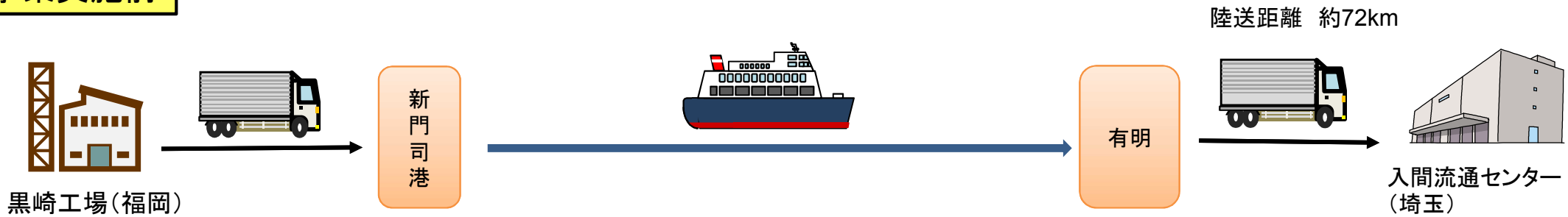
福岡から埼玉までの機械製品の輸送について、関西から有明までの区間を陸上輸送から海上輸送へモーダルシフトするための実証実験等を行う。

事業実施前

ロボット・機械・モーター等を輸送



事業実施前



協議会構成員

株式会社ニッコン北九
オーシャントランス株式会社

効果・特徴

- CO_2排出削減量：102.8t−CO_2
- ドライバー運転時間省力化　1,692時間（75%削減）

【事業概要】冷凍食品の船舶モーダルシフト

国土交通省

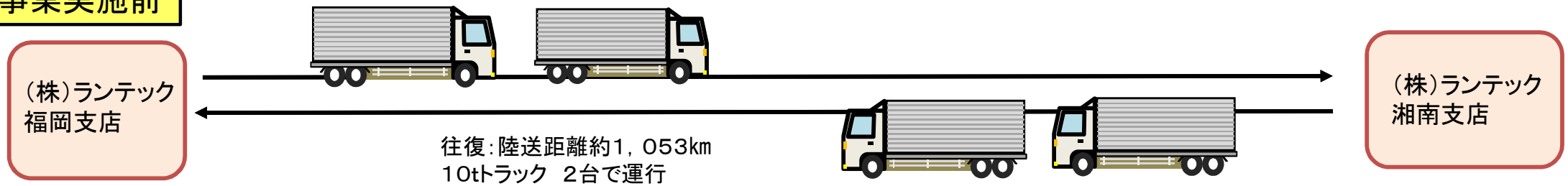
協議会名

ランテックモーダルシフト推進協議会

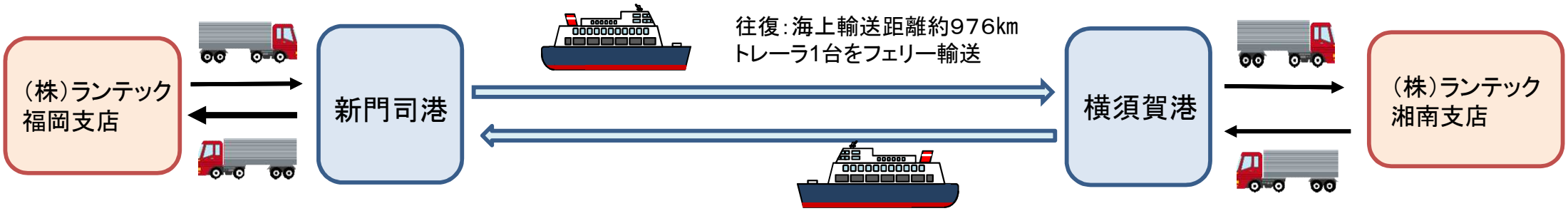
事業内容

トラックで輸送をしていた福岡県内～関東間の冷凍食品を、船舶及びトレーラー輸送にモーダルシフトし、物流の効率化を図る。

事業実施前



事業実施後



協議会構成員

株式会社ランテック
輸送事業者A
輸送事業者B

効果・特徴

- CO_2排出削減量：523.0t−CO_2（54.0%）
- ドライバー運転時間省力化　33,120時間（95.9%削減）
- 鮮度維持トレーラを使用した冷凍食品の往復船舶モーダルシフト
- 遠隔によるトレーラの温度監視通信網を確立し、フェリーでの無人航送を実現

【事業概要】RORO船を利用した建設機械輸送の船舶モーダルシフト

国土交通省

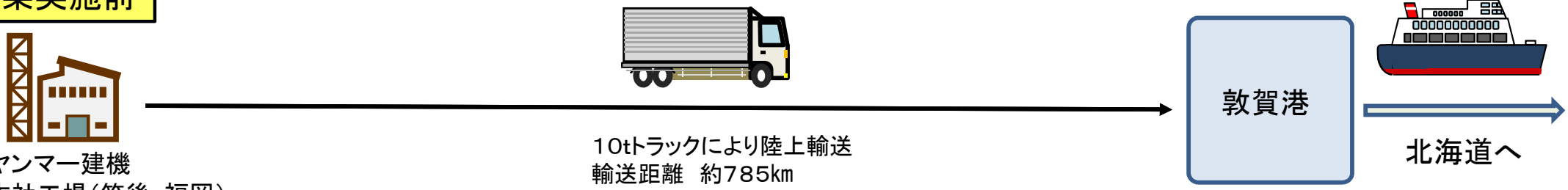
協議会名

福岡発建設機械輸送モーダルシフト
推進協議会

事業内容

トラックによる福岡県筑後市～敦賀港までの建設機械の輸送を、近海郵船（株）によるRORO船を利用した船舶モーダルシフトを実施し、物流の効率化を図る。

事業実施前



事業実施後

協議会構成員

ヤンマー建機株式会社
三井倉庫株式会社
近海郵船株式会社

効果・特徴

- CO_2排出削減量：56.8t−CO_2（69.7%）
- ドライバー運転時間省力化　928時間（76.2%削減）
- 特殊な荷役やラッシング方法が必要となる建設機械輸送のモーダルシフト
- 九州から北海道までRORO船を2回乗り継ぐことによる輸送の効率化